

事業名：健康づくり推進事業

保健センター 管理係

政 策	3 福祉・保健・医療			戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取 組 の 基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(1) 健康増進活動の充実				
開始年度	平成13年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	事業補助

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民
地域健康づくり推進員

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1 市民	人	119,333	118,776	118,776	118,097
対象指標 2 地域健康づくり推進員	人	15	14	15	17

手段（事務事業の内容、やり方）

- ① こころの健康づくり事業の開催（講演会、ゲートキーパー研修会等）
- ② 江別オリジナルリズムエクササイズ「E-リズム」の普及啓発
- ③ 健康づくりを進めるボランティアである地域健康づくり推進員、食生活改善推進員等の活動支援
- ④ 地区別健康教育等
- ⑤ その他健康相談等

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1 こころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の実施回数	回	390	482	601	655
活動指標 2 地域健康づくり推進員事業の実施回数	回	68	82	55	55

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

正しい生活習慣や食生活の改善、運動などに対する意識を高め、健康づくりに取り組むことで健康寿命の延伸を図る。

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1 こころや体の健康づくりに関する講座、教育、相談の参加人数	人	4,182	4,792	7,184	9,444
成果指標 2 地域健康づくり推進員事業の参加人数	人	971	1,146	851	860

事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)	千円	6,053	7,710	9,170	6,802
正職員人件費 (B)	千円	29,275	23,786	26,497	28,059
総事業費 (A+B)	千円	35,328	31,496	35,667	34,861

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
7年度 ① ゲートキーパー養成研修、教育 ② 市内体育館等で「E-リズム」の実技指導 ③ 地域健康づくり推進員への支援、食生活改善推進員による食育活動 ④ 地区別健康教育等 ⑤ その他健康相談等	① 自殺対策事業費 476千円 ② E-リズム普及啓発事業費 444千円 ③ 地域健康づくり推進員事業活動費、食生活改善推進員事業委託 1010千円 ④ 地区別健康教育等経費 1070千円 ⑤ その他健康相談等経費 3581千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：健康都市推進事業

健康推進室参事（健康推進）

政 策	3 福祉・保健・医療	戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける
取 組 の 基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定	具体的施策	(1) 健康増進活動の充実
開始年度	令和 6年度	終了年度	—
	区分1	継続	区分2
	単独	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1 市民	人	119,333	118,776	118,097	118,097
対象指標 2					

手段（事務事業の内容、やり方）

健康のための良い生活習慣の定着が進むよう、健康に関する企画・催しの実施、啓発媒体の配布などを通じ、健康意識向上のための啓発を行う。

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1 啓発に要する事業経費	千円	797	3,080	1,209	2,630
活動指標 2 健康意識啓発の取組項目数	項目	9	12	14	15

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

市民一人ひとりの健康の保持・増進に向けた意識が高まる。

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1 健康を維持するために心掛けていることがある市民割合	%	89.2	86.5	90	90
成果指標 2					

事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)	千円	797	3,080	1,209	2,630
正職員人件費 (B)	千円	6,083	17,096	15,674	16,598
総事業費 (A+B)	千円	6,880	20,176	16,883	19,228

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
7年度 ・野菜摂取推進に向けた普及啓発 ・健康意識向上のための啓発イベント	・野菜摂取レベル測定器を活用した啓発 1,306千円 ・上記以外の野菜摂取推進のための啓発 844千円 ・健康意識向上啓発イベント開催 471千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	生活習慣病の発症を予防するための野菜摂取推進の取組の一環で、令和7年度は、無関心層を含めた幅広いターゲットの行動変容を促す手法として野菜摂取レベル測定器を活用した啓発を行う。

事業名：成人検診推進事業

保健センター 管理係

政 策	3 福祉・保健・医療			戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取 組 の 基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	昭和58年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1	職場等で検診を受ける機会のない20歳以上の市民の数	人	45,179	45,408	45,584	45,697
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

胃・肺・大腸・子宮・乳がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を行う。
子宮がん検診と歯周病検診は20歳以上、骨粗しょう症検診は30歳以上を対象に行い、それ以外の検診は40歳以上を対象として、個別検診、集団検診を実施する。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1	検診実施件数	件	17,588	17,531	18,237	19,084
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

がん検診等を受けることにより、疾患の早期発見・早期治療が図られる。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1	がん検診平均受診率	%	12.9	13	13.4	14.2
成果指標 2						

事業費の推移		単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)		千円	80,178	80,793	88,315	91,465
正職員人件費 (B)		千円	12,166	14,866	14,928	15,808
総事業費 (A+B)		千円	92,344	95,659	103,243	107,273

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
7年度	・がん検診、肝炎ウイルス検診、骨粗しょう症検診、歯周病検診、健康診査等を委託して実施 ・保健センターを会場にした集団検診では、早朝、土曜日・日曜日検診や女性限定の託児付レディース検診を実施 ・集団検診の電話受付及びWEB予約受付、受診勧奨の業務を委託して実施 ・検診結果管理、精密検査受診勧奨等の精度管理	・がん検診等委託料 80,086千円 ・検診受診者用リーフレット作成等 420千円 ・電話等受付業務、受診勧奨等業務委託料 2,970千円 ・検診結果管理、精密検査受診勧奨等にかかる経費 6,780千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	

事業名：特定健康診査等事業

保健センター 管理係

政 策	3 福祉・保健・医療			戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取 組 の 基本方針	(5) 安定した社会保障制度運営の推進			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成20年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

40～74歳の江別市国民健康保険被保険者
特定健診受診者のうち特定保健指導該当者

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1 特定健診対象者	人	16,811	16,021	16,099	14,963
対象指標 2 特定保健指導対象者	人	507	513	518	532

手段（事務事業の内容、やり方）

医療機関及び健診実施機関へ特定健康診査の実施を委託
パンフレット、電話及び訪問による受診勧奨の実施
特定保健指導該当者には、市直営で特定保健指導を実施
節目年齢該当者（40、45、50、55、60、65歳）及び配偶者の特定健診受診費用の無償化

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1 特定健診受診者数	人	4,400	4,467	4,605	4,755
活動指標 2 特定保健指導利用者数	人	221	179	208	218

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

特定健診受診率と特定保健指導利用率の向上を図り、糖尿病や高血圧、脂質異常症といった生活習慣病を早期に発見し、適切な医療や生活習慣の改善により重症化を予防する。

指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1 特定健診受診率（事務事業評価時点）	%	26.2	27.9	29.8	31.8
成果指標 2 特定保健指導利用率	%	43.6	34.9	40.3	41

事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)	千円	64,670	69,572	72,350	74,507
正職員人件費 (B)	千円	19,010	18,583	18,660	19,760
総事業費 (A+B)	千円	83,680	88,155	91,010	94,267

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
7年度 ・特定健康診査 ・特定保健指導 ・未受診者への受診勧奨 ・節目年齢の健診無償化	・特定健康診査 52,874千円 ・特定保健指導 8,195千円 ・未受診者への受診勧奨 11,071千円 ・節目年齢の健診無償化 403千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	特定健診受診費用の無償対象年齢の拡充を行い、受診率の向上を図る。

事業名：一般介護予防事業

介護保険課参事（地域支援事業）

政 策	3 福祉・保健・医療			戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取 組 の 基本方針	(4) 高齢者福祉の充実			具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進				
開始年度	平成29年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

介護保険第1号被保険者（65歳以上の市民）

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1	6 5 歳以上の市民	人	37,952	38,246	38,246	38,506
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・介護予防教室及び介護予防出前講話の実施
- ・住民主体の通いの場の立ち上げ支援及び通いの場への専門職派遣
- ・介護予防サポーターの養成
- ・介護予防体操の普及啓発

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1	介護予防出前講話の開催回数	回	37	40	55	80
活動指標 2	通いの場等への専門職派遣回数	回	7	14	14	32

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・生活機能の維持・向上に向けた自発的な取組が実践される。
- ・介護予防に資する通いの場への参加が拡大する。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1	介護予防出前講話の受講人数	人	754	975	1,021	1,200
成果指標 2	通いの場等での専門職講話の受講人数	人	105	230	175	320

事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)	千円	4,377	3,997	7,538	7,260
正職員人件費 (B)	千円	2,281	2,230	2,239	2,371
総事業費 (A+B)	千円	6,658	6,227	9,777	9,631

事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
7年度 ・専門職を活用した介護予防教室の開催 ・住民団体等への介護予防出前講話の実施 ・住民団体の通いの場の立ち上げ支援及び専門職派遣 ・介護予防サポーター講座開催 ・フレイル予防対策	・介護予防教室・出前講話の開催経費 5,640千円 ・通いの場への専門職派遣等に係る経費 1,053千円 ・介護予防サポーター養成に係る経費 386千円 ・フレイル予防対策に係る経費 181千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	介護予防教室参加者の減少傾向が続いているため、講話内容の見直しを行う。

事業名：高齢者保健・介護予防一体的実施推進事業

保健センター 管理係

政 策	3 福祉・保健・医療	戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける
取 組 の 基本方針	(2) 健康づくりの推進と地域医療の安定	具体的施策	(2) 疾病予防・重症化予防の促進
開始年度	令和 3年度	終了年度	—
	区分1	継続	区分2 補助 補助金

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

65歳以上の市民

	指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1	65歳以上の市民		37,952	38,246	38,246	38,506
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握
- ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談
- ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック
- ・後期高齢者への生活習慣病重症化および低栄養予防のための個別支援

	指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1	専門職派遣による健康教育回数	回	33	33	40	50
活動指標 2	フレイルチェック実施人数	人	578	481	845	1,200

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

高齢者の保健事業と介護予防を一体的に実施することにより、健康寿命の延伸を図る

	指標名	単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1	専門職派遣による健康教育・相談延べ人数	人	741	733	660	1,100
成果指標 2	重症化予防等の個別支援実施人数	人	336	265	308	320

	事業費の推移	単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
	事業費 (A)	千円	3,201	3,152	8,673	9,268
	正職員人件費 (B)	千円	7,604	7,433	7,464	7,904
	総事業費 (A+B)	千円	10,805	10,585	16,137	17,172

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
7年度	・医療・介護・健診結果等のデータ分析による健康課題の把握 ・通いの場や高齢者クラブ等への専門職派遣による健康教育・健康相談 ・後期高齢者質問票を用いたフレイルチェック ・後期高齢者への生活習慣病重症化予防および低栄養予防のための個別支援 ・健診未受診者等健康状態不明者の実態把握および医療・介護サービス等への連携	・データ分析・企画調整等にかかる経費 3,194千円 ・通いの場等への健康教育・健康相談費 607千円 ・後期高齢者質問票によるフレイルチェック 1,049千円 ・重症化予防等の個別支援に係る経費 1,115千円 ・健康状態不明者支援 3,303千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
見直し	健診未受診者等健康状態不明者の対象について、令和6年度は79歳までを対象に実施したことから、令和7年度は85歳未満に対象を拡大し、実態把握を行うとともに、必要に応じ、医療・介護サービス等へ連携を行う。

事業名：生涯活躍のまち推進事業

政策推進課 主査（政策推進）

政 策	8 協働・共生			戦 略	2 幸せに歳を重ねられる暮らしをとどける				
取組の 基本方針	(2) 共生社会の形成			具体的施策	(3) 多様性を認め合う社会意識の醸成				
開始年度	平成31年度	終了年度	—	区分1	継続	区分2	補助	補助金	

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

市民

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
対象指標 1	市民	人	119,333	118,776	118,776	118,097
対象指標 2						

手段（事務事業の内容、やり方）

- ・地域課題・ニーズの収集や、イベント等の実施といった役割を担うコーディネーターを配置する。
- ・生涯活躍のまちを広く周知するためのPRを実施する。
- ・拠点地域を中心とした地域交流事業を実施する。
- ・障がい者の就労環境の充実のため、民間企業との連携会議や福祉事業所合同説明会等を開催する。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
活動指標 1	生涯活躍のまち関連イベント開催回数	回	78	83	72	68
活動指標 2						

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

- ・市民が住み慣れた地域で、生涯にわたり医療・介護サービスの充実や生活利便性が確保され、安心した生活ができる。
- ・中高年齢者、若年層、障がい者など多様な主体の交流による「共生のまち」を実現する。

指標名		単位	4年度実績	5年度実績	6年度 実績見込み	7年度予算
成果指標 1	拠点地域を訪れた人数	人	100,764	109,395	100,000	100,000
成果指標 2						

事業費の推移		単位	4年度実績	5年度実績	6年度予算	7年度予算
事業費 (A)		千円	8,635	8,100	7,285	6,855
正職員人件費 (B)		千円	11,406	7,433	9,703	7,904
総事業費 (A+B)		千円	20,041	15,533	16,988	14,759

事業内容（主なもの）		費用内訳（主なもの）
7年度	・コーディネーターの配置及び地域交流事業の実施 ・障がい者就労環境充実に向けた取組 ・生涯活躍のまちPR	・コーディネーターの配置及び地域交流事業実施に係る経費 6,538千円 ・障がい者就労環境充実に向けた取組に係る経費 194千円 ・生涯活躍のまちPRに係る経費 123千円

7年度への改善方向性(2月時点)	改善方向性選択理由（維持以外は記載）
維持	